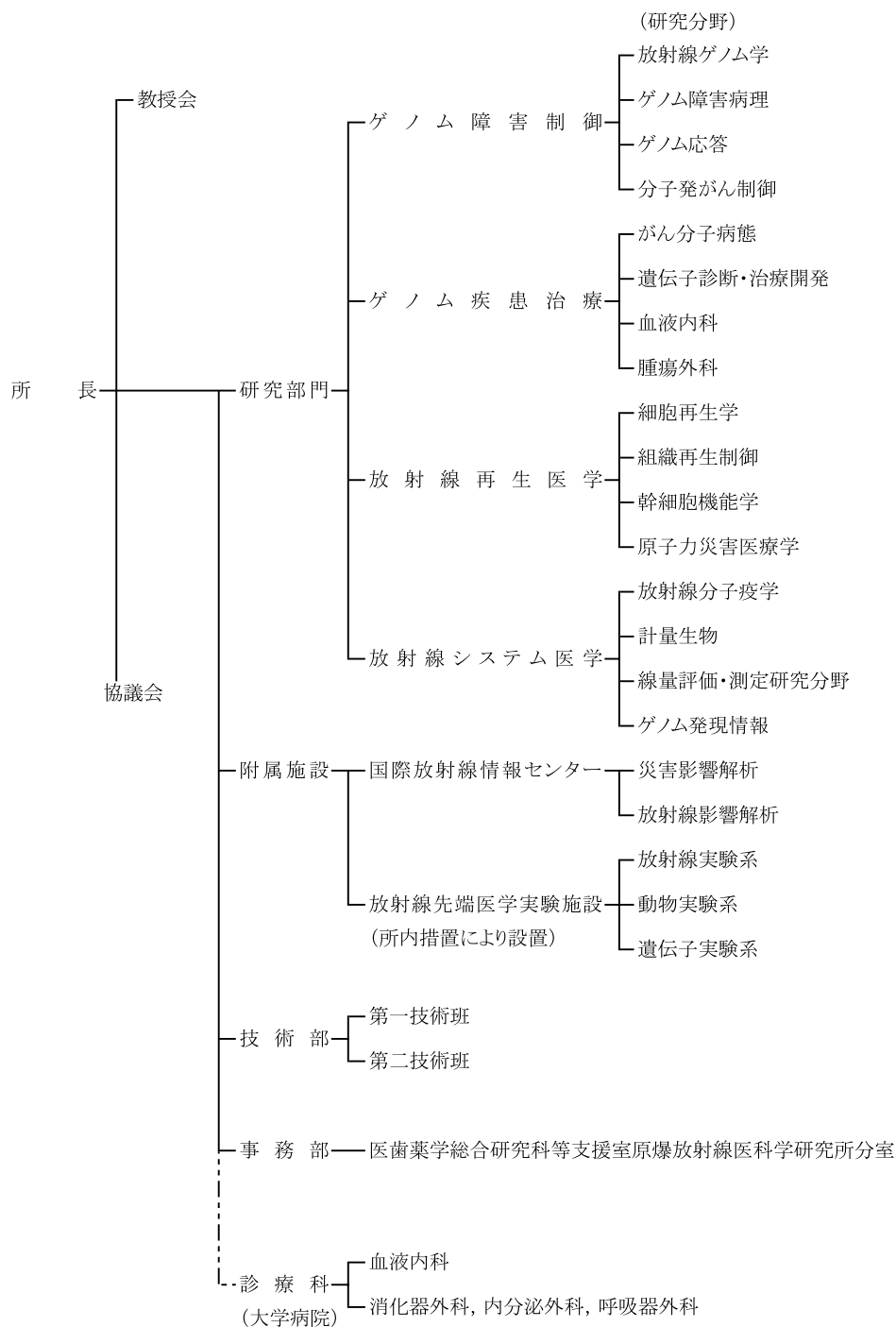


Ⅱ. 研究所概要

機 構



職 員（平成19年3月）

	定 員	現 員
教 授	14	13
客 員Ⅱ種	2	2
客 員Ⅲ種（外国人研究員）	2	2
助 教 授	14	10
講 師	2	3
助 手	22	21
（小 計）	56	51
非常勤講師		25
COE研究支援者		23
研究支援者（科学技術振興調整費）		2
研究支援推進員		5
非常勤研究員		1
外国人客員研究員		0
研 究 生		0
大学院学生（内15名がリサーチ・アシスタント）		56
技術系職員		11
非常勤職員		25
（小 計）		148
（総 計）		199

（霞地区事務機構の再編で「医歯薬学総合研究科等事務部」を設置し、研究所の事務を含めた霞地区の各部局（病院を除く。）の事務を所掌しているため事務職員の員数は掲げていない。）

年 間 予 算

（平成18年度）

人件費	497,000千円
物件費	252,000千円
（合 計）	749,000千円

建 物

建物総面積-----	9,115㎡
A. 本 館 -----	4,834㎡
	第1期工事 第2期工事 第3期工事 第4期工事 1,025㎡（昭和38年完成） 1,524㎡（昭和39年完成） 1,441㎡（昭和40年完成） 844㎡（昭和46年完成）
B. 附 属 建 物 -----	4,281㎡
国際放射線情報センター -----	1,685㎡
放射線同位元素実験棟（A棟） -----	446㎡
〃 （B棟） -----	274㎡
〃 （C棟） -----	218㎡
ガンマ棟	X線照射室 60Coガンマ線照射室 137Csガンマ線照射室 326㎡
中性子棟	3MV中性子発生装置室 252Cf核分裂中性子照射室 264㎡
トリチウム実験棟 -----	129㎡
放射線照射動物実験棟 -----	726㎡
そ の 他 -----	213㎡

主 な 研 究 備 品 (購入価 1,000 万円以上)

1. 制御器	放射線管理区域入退室管理システム 千代田メンテナンス(株)製 (放射線先端医学実験施設)	1 式
2. 遠心力沈殿器	蛋白質分離装置 米国ベックマン・コールター社製外 (放射線先端医学実験施設)	1 式
3. 質量分析装置	細胞自動解析分離システム FACS (血液内科研究分野)	1 式
4. 質量分析装置	カー画像解析システム オリンパス光学(株)製 VANOX-CIA-102 (組織再生制御研究分野)	1 式
5. 質量分析装置	二重収束GC質量分析システム 日立M-80B (放射線ゲノム学研究分野)	1 式
6. 質量分析装置	細胞自動解析装置 (放射線先端医学実験施設)	1 式
7. 質量分析装置	染色体画像解析システム CA-1000カリオビジョン (がん分子病態研究分野)	1 式
8. 質量分析装置	情報高分子解析システム (放射線先端医学実験施設)	1 式
9. 質量分析装置	自動細胞解析分離装置 米国ベクトン・ディッキンソン社製 FACS (血液内科研究分野)	1 式
10. 質量分析装置	バイオイメージングアナライザー 富士写真フイルム(株)製 BAS-1500 (放射線先端医学実験施設)	1 式
11. 質量分析装置	電子スピン共鳴装置 日本電子(株) JES-FA100 (国際放射線情報センター)	1 式
12. 質量分析装置	遺伝子機能画像解析システム 米国バイオラッド社製 FX PRO MI-1 (放射線先端医学実験施設)	1 式
13. 質量分析装置	プロテオーム解析装置 独国ブルカー・ダルトニク・ゲーエム&ハー社製 (放射線先端医学実験施設)	1 式
14. 質量分析装置	三次元タイムラプス画像構築取込システム 独国カルツァイス社製 (放射線先端医学実験施設)	1 式
15. 質量分析装置	ゲノム解析装置 米国アビントテクノロジー社製外 (放射線先端医学実験施設)	1 式
16. 電子顕微鏡	ドイツカルツァイス社製倒立型共焦点レーザースキャン顕微鏡 LSM510 (ゲノム応答研究分野)	1 式
17. 放射能測定装置	液体シンチレーションカウンタ フィンランド国ワック社製 (放射線先端医学実験施設)	1 式
18. 放射能測定装置	放射線モニタリング中央監視装置 アロカ(株)製 (放射線先端医学実験施設)	1 式
19. 放射能測定装置	放射線モニタ アロカ(株)製 β (γ)線カシエータアロカ(株)製 DGM-101 (放射線先端医学実験施設)	1 式
20. ミクロトーム	UVレーザーマイクロディセクションシステム コンAU2000-HA (細胞再生学研究分野)	1 式
21. 有機物分析装置	フルオロ・イメージアナライザー 富士写真フイルム(株) FLA-3000G (放射線先端医学実験施設)	1 式
22. 有機物分析装置	シーケンス・イテクションシステム 米国ヒューコーポレーション ABI PRISM 7700 (放射線先端医学実験施設)	1 式
23. 有機物分析装置	DNAシーケンサ 米国ヒューコーポレーション バイオシステム社 (放射線先端医学実験施設)	1 式
24. 放射線照射装置	コバルト 60 遠隔照射装置 島津制作所(株)製 島津回転型 アイソトープ治療装置アイソトロン-21 (放射線先端医学実験施設)	1 式
25. 放射線照射装置	核分裂中性子照射装置 (放射線先端医学実験施設)	1 式
26. 放射線照射装置	セシウム-137 ガンマ線照射装置 (放射線先端医学実験施設)	1 式
27. 放射線照射装置	中性子発生装置 HN-3000MV (放射線先端医学実験施設)	1 式
28. 動物飼育装置	密閉水洗式動物飼育フード (大型) THY-2350L (放射線先端医学実験施設)	1 式
29. 顕微鏡	走査型レーザー生物顕微鏡システム (がん分子病態研究分野)	1 式
30. 解析装置	生体分子間相互作用解析装置 (放射線先端医学実験施設)	1 式
31. X線装置	動物照射用 X線高電圧装置 (放射線先端医学実験施設)	1 式
32. X線装置	多軌道断層 X線撮影装置 (放射線先端医学実験施設)	1 式
33. 増幅装置	自動液体分注処理システム (株)パナソニック・エレクトロニクス(株)製 Multi PROBII ST-EX (21世紀 COE プログラム)	1 式

蔵 書

和 書 7, 577 冊
洋 書 10, 271 冊

(医学分館収蔵 (所内分) 平成19年3月31日現在)

職 員（平成19年3月1日現在）

所 長（併）教 授 理 学 博 士 鈴 木 文 男

ゲノム障害制御研究部門

放射線ゲノム学研究分野

教 授	医 学 博 士	松 浦 伸 也
助 手	修士（理学）	森 島 賢 一
助 手	博士（医学）	泉 秀 樹
COE研究支援員		畠 山 浩 美
技術専門職員		城 多 恵 子
大学院学生（リサーチ・アシスタント）		松 本 祥 幸
大学院学生		川 田 純 也
研 究 員	博士（医学）	須 田 哲 司

ゲノム障害病理研究分野

教 授	博士（医学）	高 田 穰
助 教 授	医 学 博 士	沼 本 通 孝
助 教 授	医 学 博 士	信 國 好 俊
技術専門職員		木野村 愛 子
COE研究員	博士（理学）	北 尾 洋 之
特別研究学生		内 田 亜 希 子
特別研究学生		萩 野 敦 子
事務補佐員		嶋 本 浩 子

ゲノム応答研究分野

教 授	理 学 博 士	鈴 木 文 男
助 教 授	医 学 博 士	達 家 雅 明
助 手	博士（医学）	河 合 秀 彦
COE研究員	博士（理学）	秋 元 志 美
大学院学生（リサーチ・アシスタント）		神 田 暁 史
技能補佐員		崎 田 志 帆

分子発がん制御研究分野

教 授	医 学 博 士	神 谷 研 二
助 手	博士（農学）	増 田 雄 司
COE技術員		吉 田 真 衣
大学院学生（COE研究員）		顧 永 清
大学院学生（COE研究員）		朴 金 蓮
大学院学生		小 池 則 道
大学院学生		増 田 憲 治
大学院学生		柏 原 昌 次
大学院学生		樫 本 尚 樹
技能補佐員		水 野 久 美 子
研究支援推進員		西 岡 輝 之
研 究 員（科学技術振興調整費）		鈴 木 美 紀
研 究 員（科学技術振興調整費）		橘 典 子

助 手

医学博士

濱田勝友

ゲノム疾患治療研究部門

がん分子病態研究分野

教 授	博士 (医学)	稲 葉 俊 哉
助 教	博士 (医学)	麻 生 博 也
助 手	博士 (医学)	松 井 啓 隆
助 手	博士 (医学)	安 藝 大 輔
COE 研究員	博士 (学術)	竹 村 幸 敏
COE 技術員	修士 (生物)	中 村 めぐみ
大学院学生		尾 崎 佑 子
大学院学生		長 町 安希子
技術補佐員		藤 岡 来 実

遺伝子診断・治療開発研究分野

教 授	医 学 博 士	西 山 正 彦
助 教	医 学 博 士	檜 山 桂 子
助 手	博 士 (歯 学)	谷 本 圭 司
COE技術員		田 川 浩 美
大学院学生 (リサーチ・アシスタント)		中 村 秀 明
大学院学生 (リサーチ・アシスタント)		麓 祥 一
大学院学生		アリフィン・マリナー
大学院学生		秋 友 慎 司
大学院学生		山 下 佳 奈
技能補佐員		小 田 千 代
技能補佐員		額 田 貴 代 美
事務補佐員		佐 々 木 み ゆ き

血液内科研究分野

教 授	医 学 博 士	木 村 昭 郎
助 教 授	医 学 博 士	田 中 英 夫
講 師	博士 (医学)	兵 頭 英出夫
助 手	博士 (医学)	三 原 圭一朗
大学院学生		沖 川 佳 子
大学院学生		伊 藤 琢 生
大学院学生		黒 田 芳 明
大学院学生		宗 正 昌 三
大学院学生 (リサーチ・アシスタント)		チョウトウ・ユリ・モエルテ・イン
大学院学生		杉 原 清 香
大学院学生 (リサーチ・アシスタント)		丁 曄
技 術 班 長		隅 田 弘 子
研究支援推進員		中 十 奈 苗
技術補佐員		松 本 涼 子
事務補佐員		山 本 恵 子
事務補佐員		有 谷 信 子

腫瘍外科研究分野

講 師	医 学 博 士	山 口 佳 之
助 手	博士 (医学)	檜 原 淳
助 手	博士 (医学)	田 邊 和 照
大学院学生		埜 本 純 哉
大学院学生		沖 田 理 貴
大学院学生		鈴 木 崇 久
大学院学生		水 入 寛 純
大学院学生		弘 中 克 治
大学院学生		岡 脇 誠 誠
大学院学生 (リサーチ・アシスタント)		眞 田 雄 市
大学院学生 (リサーチ・アシスタント)		重 松 英 朗
大学院学生		大 枝 守
大学院学生		池 田 拓 広
大学院学生		大 原 正 裕
大学院学生		長 嶺 一 朗
大学院学生		津 谷 康 大
大学院学生		吉 山 知 幸
研究支援推進員		中 谷 良 恵
技能補佐員		船 田 麻衣子
事務補佐員		岡 村 実 穂
事務補佐員		宮 下 菜 々

放射線再生医学研究部門

細胞再生学研究分野

教 授	博士 (医学)	田 代 聡
助 手	医 学 博 士	莊 司 俊 益
助 手	博士 (医学)	孫 繼 英
技 術 員		鈴 木 秀 和
大学院学生		河 野 一 輝
大学院学生		落 合 恭 子
COE研究員	博士 (医学)	島 弘 季
技能補佐員		高 橋 桃 子
技能補佐員		石 井 礼 子

組織再生制御研究分野

教 授	博士 (医学)	本 田 浩 章
助 教 授	博士 (医学)	藤 本 成 明
助 手	博士 (医学)	宮 崎 和 子
技 術 員		山 崎 憲 政
COE研究員	博士 (医学)	小 菌 井 真 人
COE技術員		橋 本 佳代子
COE技術員		塚 脇 優 子
事務補佐員		酒 井 由 紀

幹細胞機能学研究分野

教 授	医 学 博 士	瀧 原 義 宏
助 手	理 学 博 士	大 坪 素 秋
助 手	医 学 博 士	安 永 晋一郎
大学院学生		大 野 芳 典
大学院学生		津 村 弥 来
技能補佐員		時 元 利 恵

原子力災害医療学（客員Ⅱ種）研究分野

客 員 教 授	医 学 博 士	鈴 木 元
---------	---------	-------

放射線システム医学研究部門

放射線分子疫学研究分野

教 授	博士（医学）	川 上 秀 史
助 教 授	博士（医学）	丸 山 博 文
助 手	博士（医学）	森 野 豊 之
大学院学生		田 中 英 司
大学院学生		柳 蓮 蓮
技術補佐員	生活健康科学修士	中 島 英 子
研究支援推進員		小久保 公 子
事務補佐員		松 井 恵美子

計 量 生 物 研 究 分 野

教 授	理 学 博 士	大 瀧 慈
講 師	博士（理学）	佐 藤 健 一
助 手	博士（理学）	富 田 哲 治
大学院学生	農 学 修 士	榎 本 友 美
大学院学生（リサーチ・アシスタント）	工 学 修 士	克 尤 木 尼加提
大学院学生（リサーチ・アシスタント）	理 学 修 士	モハメド トキ
大学院学生		西 川 正 子
大学院学生		安 東 正 貴
事務補佐員		藤 井 友 紀

線量測定・評価研究分野

教 授	理 学 博 士	星 正 治
助 教 授	博士（理学）	遠 藤 暁
助 手	博士（工学）	田 中 憲 一
大学院学生（リサーチ・アシスタント）	工 学 修 士	焦 玲
大学院学生（リサーチ・アシスタント）	修士（学術）	平 林 今日子
大学院学生（リサーチ・アシスタント）	理 学 修 士	スズマシゲロフ・カシム
大学院学生（リサーチ・アシスタント）		ジャリガワ・ディナラ
大学院学生		寺 沢 奈 々
大学院学生		小 野 薫
大学院学生（リサーチ・アシスタント）		バタヤルジュー・デボル
大学院学生		バタヤルジュー・ジョイタ
技能補佐員		飯 田 昭 三
事務補佐員		望 月 文

ゲノム発現情報（客員Ⅱ種）研究分野

(併)教 授 医 学 博 士 新 川 詔 夫

附属施設 国際放射線情報センター

センター長 (併)教 授	理 学 博 士	大 瀧 慈
外国人研究員 (客員教授)	医 学 博 士	ベリハワ クルビヤン エゼンハワナ
外国人研究員 (客員教授)	理 学 博 士	シユウ カウシャラ プラサト
助 教 授	医 学 博 士	金 隆 史
助 手	博士 (医学)	川 野 徳 幸
助 手	博士 (医学)	原 田 結 花
技 術 長		平 岡 正 行
技 術 班 長		隅 田 治 行
事務補佐員		重 田 千 晴

放射線先端医学実験施設（所内措置により設置）

施設長 (兼)教 授	医 学 博 士	神 谷 研 二
技術専門職員		北 川 和 英
技 術 主 任		菅 慎 治
技 術 員		笹 谷 晋 吾
技 術 員		田 井 里 佳
技術補佐員		両 角 真里子
事務補佐員		原 田 暁

放 射 線 実 験 系

系主任 (兼)助 手	博士 (工学)	田 中 憲 一
放射線施設安全管理者 (兼)教 授	理 学 博 士	星 正 治
放射線取扱主任者 (兼)助 教 授	博士 (理学)	遠 藤 暁
放射線取扱主任者 (兼)助 手	博士 (工学)	田 中 憲 一
放射線健康管理者 (兼)教 授	医 学 博 士	木 村 昭 郎

動 物 実 験 系

系主任 (兼)教 授	博士 (医学)	本 田 浩 章
------------	---------	---------

遺 伝 子 実 験 系

系主任 (兼)助 教 授	博士 (医学)	藤 本 成 明
--------------	---------	---------

大 学 病 院 診 療 科

血液内科

講 師	博士（医学）	坂 井 晃
助 手	博士（医学）	原 田 浩 徳
助 手	博士（医学）	勝 谷 慎 也
医 員		宗 正 昌 三
特 任 教 員（緊急被ばく医療推進センター）		伊 藤 琢 生
医 員		黒 田 芳 明
医 員		杉 原 清 香
医 員		沖 川 佳 子
技能補佐員		福 本 祥 子

消化器外科，内分泌外科，呼吸器外科

講 師	医 学 博 士	吉 田 和 弘
助 手	博士（医学）	村 上 茂
助 手	博士（医学）	右 近 圭
助 手	博士（医学）	濱 井 洋 一
医 員	博士（医学）	恵 美 学
医 員		沖 田 理 貴
医 員	博士（医学）	恵 美 純 子
医 員		水 入 寛 純
医 員		弘 中 克 治

技 術 セ ン タ ー（再掲）

技 術 長	平 岡 正 行
（第一技術班）	
技 術 班 長	隅 田 弘 子
技術専門職員	木野村 愛 子
技術専門職員	城 多恵子
技 術 員	鈴 木 秀 和
技 術 員	山 崎 憲 政
技 術 員	田 井 里 佳
（第二技術班）	
技 術 班 長	隅 田 治 行
技術専門職員	北 川 和 英
技 術 主 任	菅 慎 治
技 術 員	笹 谷 晋 吾

事 務 部

平成15年10月から，病院統合に伴う霞地区事務機構の再編で「医歯薬学総合研究科等事務部」を設置し，原爆放射線医科学研究所の事務を含めた霞地区の各部局（病院を除く。）の事務を所掌している。

21世紀COEプログラム「放射線災害医療開発の先端的研究教育拠点」事務室

COE技術員	乗 松 百 子
COE技術員	藤 中 絵 理

教 員 人 事

平18. 5. 31 大 崎 昭 彦 講 師 (腫 瘍 外 科 研 究 分 野) 辞職 (埼玉医科大学へ)

平18. 8. 1 高 田 穰 教 授 (ゲノム障害病理研究分野) 採用

平18. 8. 1 丸 山 博 文 助 教 授 (放射線分子疫学研究分野) 昇任 (医歯薬学研究科助手より)

平18. 9. 1 矢 島 浩 彦 助 手 (ゲノム応答研究分野) 復職

平18. 9. 1 矢 島 浩 彦 助 手 (ゲノム応答研究分野) 研究休職

平18. 9. 30 矢 島 浩 彦 助 手 (ゲノム応答研究分野) 辞職

平19. 3. 31 金 隆 史 助 教 授 (国際放射線情報センター) 辞職 (広島市民病院へ)

平19. 3. 31 山 口 佳 之 講 師 (腫 瘍 外 科 研 究 分 野) 辞職 (川崎医科大学へ)

平成18年度非常勤講師招へい一覧

部 門	研究分野	氏 名	所 属 ・ 役 職
ゲノム障害制御	放射線ゲノム学	松本 直通	横浜市立大学大学院医学研究科・教授
		佐倉 伸夫	社会福祉法人三篠会・重症心身障害児施設鈴が峯病院長
	分子発がん制御	真木 寿治	奈良先端科学技術大学院大学・教授
		木南 凌	新潟大学大学院医歯学総合研究科・教授
ゲノム疾患治療	遺伝子診断・治療開発	佐々木康綱	埼玉医科大学臨床腫瘍科・教授
		岡崎 康司	埼玉医科大学ゲノム医学研究センター・教授
	血液内科	許 泰一	広島赤十字・原爆病院・部長
		瀧本 泰生	国立病院機構大竹病院・医長
		佐々木なおみ	呉共済病院・細胞診断学室長
	腫瘍外科	石田 照佳	広島赤十字・原爆病院・第一外科長
		岡村 健	国立病院機構九州がんセンター・診療部長
放射線再生医学	細胞再生学	五十嵐和彦	東北大学・教授
放射線システム医学	放射線分子疫学	横田 義史	福井大学・教授
		齋藤 俊行	放射線医学総合研究所・チームリーダー（研究員）
		内匠 透	大阪バイオサイエンス研究所・研究室長
	計量生物	John Cologne	（財）放射線影響研究所・統計部副部長
	線量測定・評価	中川 義信	国立病院機構香川小児病院・院長
		武市 宣雄	武市クリニック・院長
		宮崎 英雄	Nuclear Salon広島・代表
		野宗 義博	済生会広島病院・外科部長
		山田 英雄	医療・技術ロシア語 通訳・翻訳
		片山 博昭	（財）放射線影響研究所・情報技術部長
国際放射線情報センター		平岡 敬	ヒロシマ・セミパラチンスクプロジェクト名誉会長
		山下 明博	安田女子大学・助教授
		竹崎 嘉彦	中国書店

歴 代 教 授 一 覧

※ <>は平成6年6月から平成14年3月まで, ()は平成6年6月までの名称

ゲノム障害制御研究部門

放射線ゲノム学研究分野	吉 永 春 馬 (33. 9～39. 5)
<放射線基礎研究分野>	竹 下 健 児 (40. 2～56. 9)
(障害基礎研究部門)	澤 田 昭 三 (57. 3～ 6. 3)
	小 松 賢 志 (6. 9～14. 1)
ゲノム障害病理研究分野	渡 辺 斬 (36. 4～42. 3)
<分子病理研究分野>	横 路 謙次郎 (42. 4～ 3. 3)
(病理学研究部門)	丹 羽 太 貫 (3. 4～ 9. 3)
	宮 川 清 (9. 9～17. 6)

ゲノム疾患治療研究部門

がん分子病態研究分野	大 北 威 (40. 8～60. 3)
<分子細胞遺伝研究分野>	鎌 田 七 男 (60. 11～12. 3)
(血液学研究部門)	
遺伝子診断・治療開発研究分野	柴 谷 篤 弘 (37. 4～43. 5)
<分子情報研究分野>	大 沢 省 三 (43. 8～56. 3)
(化学療法・生化学研究部門)	大 鷹 英 子 (57. 4～ 7. 4)
血液内科研究分野	朝 長 正 允 (34. 11～40. 7)
<臨床第一(血液内科)研究分野>	内 野 治 人 (40. 9～50. 9)
(臨床第一(内科)研究部門)	藏 本 淳 (51. 7～ 7. 3)
腫瘍外科研究分野	江 崎 治 夫 (37. 4～47. 9)
<臨床第二(腫瘍外科)研究分野>	服 部 孝 雄 (48. 6～ 元. 3)
(臨床第二(外科)研究部門)	峠 哲 哉 (元. 10～17. 3)

放射線再生医学研究部門

細胞再生学研究分野	岡 本 直 正 (37. 6 ~ 59. 3)
＜環境変異研究分野＞	佐 藤 幸 男 (59. 4 ~ 8. 3)
(遺伝学・優生学研究部門)	渡 邊 敦 光 (8. 9 ~ 16. 3)
組織再生制御研究分野	広 瀬 文 男 (45. 4 ~ 54. 3)
＜予防腫瘍研究分野＞	伊 藤 明 弘 (54. 4 ~ 13. 3)
(放射線誘発癌研究部門)	

放射線システム医学研究部門

放射線分子疫学研究分野	志 水 清 (36. 5 ~ 45. 3)
＜疫学・社会医学研究分野＞	渡 辺 孟 (45. 4 ~ 50. 3)
(疫学・社会医学研究部門)	栗 原 登 (50. 4 ~ 元. 3)
	早 川 式 彦 (元. 9 ~ 17. 3)
計量生物研究分野	渡 辺 嶺 男 (43. 4 ~ 46. 3)
＜環境情報計量生物研究分野＞	渡 辺 嶺 男 (併任 46.4~49.3,49.5~50.3)
(生物統計学研究部門)	務 中 昌 己 (50. 8 ~ 5. 3)

海外渡航（平成18年度）

渡航種類（外国出張）

番号	職名	氏 名	目 的 国	渡航期間	目 的
1	教 授	西山 昌彦	アメリカ	平成18年 4月 1日 ～平成18年 4月 6日 (6日間)	97th Annual Meeting AACR 出席及び情報収集
2	助 手	谷本 圭司	アメリカ	平成18年 4月 1日 ～平成18年 4月 7日 (7日間)	97th Annual Meeting AACR 出席及び情報収集
3	助教授	檜山 桂子	アメリカ	平成18年 4月 2日 ～平成18年 4月 7日 (6日間)	97th Annual Meeting AACR 出席及び情報収集
4	教 授	星 正治	ベラルーシ	平成18年 4月15日 ～平成18年 4月22日 (8日間)	「チェルノブイリ20周年国際会議」にて発表, 討議, 研究打合せ
5	教 授	神谷 研二	ウクライナ	平成18年 4月21日 ～平成18年 4月29日 (9日間)	WHO-REMPAN連携企画会議等出席及び情報収集
6	助教授	藤本 成明	イラン	平成18年 5月 8日 ～平成18年 5月15日 (8日間)	アジアオセアニア内分泌会議シンポジスト・研究打合せ
7	教 授	西山 昌彦	アメリカ	平成18年 5月30日 ～平成18年 6月 7日 (9日間)	米国臨床腫瘍学会2006年総会出席及び情報収集
8	教 授	大瀧 慈	ハンガリー	平成18年 6月29日 ～平成18年 7月 7日 (9日間)	ヨーロッパがん研究協会会議にて発表, 情報収集
9	助 手	富田 哲治	ハンガリー	平成18年 6月29日 ～平成18年 7月 7日 (9日間)	ヨーロッパがん研究協会会議にて発表, 情報収集
10	教 授	田代 聡	ドイツ	平成18年 7月12日 ～平成18年 7月20日 (9日間)	国際シンポジウム「生物分子構造体の光学的解析」に出席及び研究打合せ
11	助 手	川野 徳幸	カザフスタン	平成18年 8月17日 ～平成18年 8月25日 (9日間)	カザフスタン・セミパラチンスク核実験場近郊住民の証言収集調査
12	教 授	西山 昌彦	トルコ	平成18年 9月28日 ～平成18年10月 7日 (10日間)	31st ESMO Congress 国際学会出席及び情報収集
13	助教授	檜山 桂子	トルコ	平成18年 9月29日 ～平成18年10月 6日 (8日間)	31st ESMO Congress 国際学会出席及び情報収集
14	助 手	河合 秀彦	アメリカ	平成18年10月 2日 ～平成19年 1月31日 (122日間)	大学教育の国際化推進プログラム（海外先進研究実践支援）放射線影響研究
15	教 授	高田 穰	アメリカ	平成18年10月19日 ～平成18年10月25日 (7日間)	18th Annual FARF Scientific Symposium 発表及び情報収集
16	助 手	川野 徳幸	カザフスタン	平成18年10月23日 ～平成18年10月30日 (8日間)	セミパラチンスク地区の核被害実態調査
17	教 授	木村 昭郎	アメリカ	平成18年12月 7日 ～平成18年12月13日 (7日間)	第48回アメリカ血液学会出席
18	教 授	稲葉 俊哉	アメリカ	平成18年12月 8日 ～平成18年12月14日 (7日間)	第48回アメリカ血液学会出席
19	助教授	麻生 博也	アメリカ	平成18年12月 8日 ～平成18年12月14日 (7日間)	第48回アメリカ血液学会出席
20	教 授	瀧原 義宏	アメリカ	平成18年12月 8日 ～平成18年12月14日 (7日間)	第48回米国血液学会発表のため
21	教 授	高田 穰	アメリカ	平成19年 1月16日 ～平成19年 1月24日 (9日間)	KEYSTONE SYMPOSIA 発表及び情報収集と共同実験者との打合せ
22	客員教授	シユラ カシヤ アラット	インド	平成19年 2月 7日 ～平成19年 2月18日 (12日間)	生物物理学国際シンポジウム出席

渡航種類（外国研修）

番号	職名	氏 名	目 的 国	渡航期間	目 的
1	教 授	大瀧 慈	アメリカ	平成18年 4月 2日 ～平成18年 4月 6日 (5日間)	研究打合せ
2	助 手	莊司 俊益	台湾	平成18年 6月22日 ～平成18年 7月 9日 (18日間)	環境要因による症候群の制御に関する研究打合せ
3	助 手	莊司 俊益	アメリカ	平成18年 8月17日 ～平成18年 9月 2日 (17日間)	遺伝子と異常発生の制御に関する研究の打合せ
4	助教授	沼本 通孝	トルコ	平成18年 9月25日 ～平成18年10月11日 (17日間)	ヨーロッパ癌治療学会出席，病院研修
5	客員教授	シユラ カシヤ プ ラト	インド	平成18年11月18日 ～平成18年12月 2日 (16日間)	研究打合せ
6	助 手	莊司 俊益	台湾	平成18年12月 2日 ～平成18年12月10日 (9日間)	環境要因による症候群の制御に関する研究打合せ
7	助 手	佐藤 健一	オーストラリア	平成18年12月13日 ～平成19年10月25日 (日間)	統計的手法によるデータ解析の研究
8	教 授	星 正治	モンゴル	平成19年 3月18日 ～平成19年 3月23日 (6日間)	研修生とのネットワーク構築，被ばく者及び被ばく医療体制の実情調査

来 訪 者 摘 録

(平成18年)

5. 9 高岡市立芳野中学校2年生 22人
6. 14 ※アメリカ合衆国 カリフォルニア州立大学フレズノ校
医学部助教授・生物物理学プログラム部長 アミルディン ヒューダ氏
6. 14～8. 10 ハーバード大学 学生 Mihee Kim 氏
6. 21～8. 22 ハーバード大学 学生 Lopez-Pajares, Vanessa D.氏
6. 27 中華人民共和国北京放射線医学研究所 6人
7. 6 ※大韓民国 嶺南大学病院 核医学部長 Cho Ihn-Ho 氏
7. 13 東京大学教育学部附属中等教育学校5年生 20人
7. 24～ 8. 9 ※モンゴル国 シャステイン中央病院 研究・研修担当副課長
ナイムシュレン ツブシンバット氏
9. 11～10. 10 ※ラトビア共和国 Pストラデディン大学病院労働・放射線医学センター
労働医師(免疫学) ナタリア クルジェーン氏
9. 12・14 ※大韓民国 韓国放射線医科学院(KIRAMS)国立緊急被曝者医療センター研修団 11人
9. 26 ※ロシア連邦 放射線医学研究センター 研究助手 エレナ P オソスコヴァ氏
9. 26 ※カザフスタン共和国 セミパラチンスク医科大学診療センター
副院長 マサリモフ イェセンガジ氏
10. 19 ロシア連邦 オーレンバーグ州立大学 副学長 S.Letuta 氏 外4人
12. 14 法政大学第一中学校 3年生 9人

(平成19年)

1. 30～2. 13 ※カザフスタン共和国 第一アスタナ市中央診療病院 血液学科長 ファディム ケマイキン氏
2. 5 ※大韓民国 韓国放射線科学院(KIRAMS)国立緊急被曝者医療センター
上級研究員 チェ テ ヒュン氏
2. 5・9・23・26 ※ベラルーシ共和国 ベラルーシ大学院教育医療アカデミー
小児学部長 オルガ ロジェヴィッチ氏
2. 8 フェリス女学院高等学校 1年生 47人

(※印は、放射線被曝者医療国際協力推進協議会からの受入研修)